

Date : 8 March 2023
Headline : 中小企業向けトランジション支援 GVC を開始=中銀融資枠を活用
Author : NIL
Source : Jiji Press

《トップニュース》

中小企業向けトランジション支援GVCを開始＝中銀融資枠を活用

【クアラルンプール時事】マレーシアを拠点とする世界的な大手ゴム手袋メーカーのコサン・ラバー・インダストリーズと二酸化炭素排出管理ソフトウェアを開発する同国のベンチャー企業パンタス・ソフトウェアは7日、マレーシア中央銀行による中小企業の二酸化炭素排出削減支援プログラム「グリーンゲ・バリュー・チェーン（GVC）」の最初の適用条件が成立したと発表した。コサンと取引のある中小企業がパンタスのソフトを利用して二酸化炭素の排出量を計測。排出削減のために必要な資金をマレーシア中銀が提供する。

欧米諸国は、貿易取引や物品の政府調達に当たり、商品の生産過程で排出される二酸化炭素の量について報告を求めるなど監視を強化。輸出主導で経済発展を目指すマレーシアをはじめとする新興国では、サプライチェーンの重要な構成要素である中小企業の二酸化炭素排出削減に向けたトランジション支援が大きな課題となっていた。

このため、マレーシア中銀は昨年11月、GVC構想を発表。同中銀は、中小企業のトランジション支援のために昨年2月から提供を始めた総額20億リンギの二酸化炭素排出低減トランジション融資枠をGVCに活用し、事業に参加する中小企業に運転資金や設備投資資金を低利で提供する。

式典に参加したマレーシア中銀のスハイミ・アリ総裁補（開発担当）は、「GVCを手掛かりとして環境関連の取り組みを強化していく」とした上で、「今後も今回と同様の官民連携事業が増えることを期待したい」と表明。「中銀は、政府の環境政策を民間で実行していく上で、架け橋の役割を果たしたい」と抱負を語った。



GVCの開始記念式典に参加したコサンのリム・クアン・シア最高経営責任者（CEO、中央）とパンタスのマックス・リーCEO（左から3人目）＝主催者提供